

様式第 4 のル（第 4 条、第 5 条関係）

（表）

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要								
配管の設置	地上設置		有 ・ 無	配管の諸元	溶接	方 法		
	地下設置		有 ・ 無			機 器		
	道路下設置		有 ・ 無			材 料		
	線路下設置		有 ・ 無		伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置		有 ・ 無		防食被覆	塗 装 材 覆 装 材	塗装材料	
	海上設置		有 ・ 無				覆装材料	
	海底設置		有 ・ 無			防食被覆の方法		
	道路横断設置		有 ・ 無		電気防食	対地電位平均値		
	線路下横断設置		有 ・ 無			電位測定端子間隔		k m
	河川等横断設置		有 ・ 無			防 食 の 種 類		
	専用 ^{ずい} 隧道内設置		有 ・ 無		加熱又は加温設備			有 ・ 無
	不等沈下等のおそれのある場所への設置		有 ・ 無		漏えい拡散防止措置の方法			
	橋への取付け設置		有 ・ 無		運転状態の監視装置			要・不要（有無）
配管の諸元	配管	延 長	k m	保安設備	配管系の警報装置			要・不要（有無）
		外 径	mm		安全制御装置			要・不要（有無）
		厚 さ	mm		圧力安全装置			要・不要（有無）
		材 料			圧力安全装置の材料			
		条 数	条		漏洩検知装置			要・不要（有無）
	最大常用圧力		k Pa		漏洩 ^{しず} 検知装置	流 量 測 定		秒
	弁 の 材 料					圧 力 測 定 器 設 置 間 隔		k m
	継手	溶接管継手材料				漏洩検知口設置間隔		
		フランジ式継手材料			緊急遮断弁			要・不要（有無）
		絶縁用継手材料			緊急遮断弁設置間隔			k m

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要（有無）		ポンプ	種類・型式		
	感震装置等		要・不要（有無）			全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔		k m		吐出量	k・/時	
		強震計	設置間隔			k m		基数
			性能					
	通報設備			要・不要（有無）		ポンプ室の構造	壁	
	警報装置の種類						床	
	化学消防自動車			要・不要（有無）			柱	
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数	台			はり	
			設置場所				屋根	
		巡回監視車	台数	台			窓	
			設置場所				出入口	
		資機材倉庫設置場所					階数	
		資機材置場設置間隔		k m			建築面積	m ²
							延べ面積	m ²
	予備動力源の容量						ピグ取扱い装置	有・無
	保安用接地			有・無			消火設備	
	標識等	位置標識設置間隔		m				
		注意標示設置間隔		m				
		注意標識設置場所						
その他の必要な事項								